

CONTENTS

物価資料

4

2023

No.1139

目次

本誌の見方

記事

- ① 今月の市況・価格・指数のうごき
(用紙, 燃料油, スクラップ)
- ④ 景気動向と物価の動き
／坂本 信雄
- ⑥ 紙・パルプ需給速報 (2023年1月速報)
- ⑧ 組織マネジメントの探訪(1)
チーム活動から多くの学習成果を引き出すためには?
／安藤 史江
- ⑩ リース統計 四半期の動向(2022年10~12月)
／加藤 建治
- ⑪ リースに関するQ&A
／加藤 建治
- ⑫ 建設経済の状況
- ⑬ 国内企業物価指数

◎巻末の「ご購入者アンケート」にご協力ください

表紙写真 静嘉堂文庫美術館

写真提供: 静嘉堂文庫美術館
撮影: 木奥 恵三

INDEX

ページ

1~72	印刷・製本料金	1
73~123	用紙	2
124~129	梱包材料	3
130~134	製図用品	4
135~136	フィルム関連用品	5
137~147	リース・レンタル	6
148~151	燃料・潤滑油	7
152~159	スクラップ	8
160~162	繊維	9
163~171	環境保全・備品	10
172~176	電気機器	11
177~180	生産財	12
181~191	各種料金・労務費	13
192~197	索引	14

【災害に関する建設資材情報と支援について】

当会では、甚大な災害が発生した場合、被災地域における主要建設資材や復旧に必要な資機材の供給情報等を発信しています。また、復旧・復興に向けた支援にも取り組んでいます。詳しくは、公式ホームページ内「災害関連情報・支援」をご覧ください。

<https://www.kensetu-bukka.or.jp/trendtopics/saigai/>

価格編目次

価 格 編

『掲載誌確認ツール』で検索

当会の価格情報誌を横断的かつ柔軟に検索できます。
<https://search.kensetu-navi.com/>

1. 印刷・製本料金

印刷料金《解説》	1
DTP制作料金《解説》	4
DTP制作（データ作成）	7
DTP制作（DTP編集・修正料）	8
DTP制作（出力）	9
製版（色校正刷り）	10
刷版（PS版ポジタイプ）	11
刷版（ダイレクト版・CTP出力）	12
印刷（枚葉）	13
印刷（輪転）	15
製本（上製本・並製本）	17
製本（簡易製本）	20
製本（複写帳）	21
製本（単票）	23
製本（ワンセット複写）	24
製本諸加工（化粧断ち・光沢加工）	25
製本諸加工（穴あけ・折り・切り取りミシン）	26
事務用印刷物	27
オンデマンドプリント料金《解説》	29
オンデマンドプリント料金	31
電子ファイリング《解説》	35
デジタル出力《解説》	36
電子ファイリング	37
デジタル出力	39
電子複写（PPC・普通紙コピー）	41
製本・諸加工・表紙等	42
マイクロ写真	43
フォーム印刷	45
地図調製料金《解説》	50
地図調製	53
積算実例（地図調製）	56
積算実例（印刷（DTP制作））	62
DTP制作料金・組見本	68

2. 用 紙

用紙《解説》	73
用紙「グリーン購入法」対応銘柄一覧	76
パルプ《解説》	77
印刷用紙（上質紙）	78
印刷用紙（アート紙）	80
印刷用紙（コート紙）	82
印刷用紙（上質軽量コート紙）	84
印刷用紙（微塗工紙）	85
印刷用紙（エンボスペーパー・アートポスト・ キャストコート）	86
印刷用紙（書籍用紙・中質紙・上ざら・ざら紙）	87
印刷用紙（色上質紙）	88
包装用紙（クラフト紙）	89
特殊紙（ケント紙）	90
特殊紙（ケントラシャ）	92
特殊紙（ファンシーペーパー）	93
クロス	104
情報用紙（ノーカーボン紙・平判）	108
情報用紙（ノーカーボン紙・巻取り）	110
情報用紙（連続伝票用原紙）	112
情報用紙（PPC用紙）	115
合成紙	116
印刷用粘着紙・フィルム（タック紙）	118
板紙《解説》	119
板紙（高級白板紙・特殊白板紙）	121
板紙（中級板紙・下級板紙）	122
板紙（段ボール原紙）	123

3. 梱包材料

段ボール《解説》	124
段ボールシート・段ボール箱	128

4. 製図用品

製図用品（トレーシングペーパー）	130
製図用品（ケント紙）	130
製図用品（方眼紙）	131
製図用品（OHPフィルム）	131

価格編目次

製図用品（電子複写用（PPC）フィルム・用紙）	132
製図用品（製図用フィルム）	133
製図用品（インクジェット用フィルム・用紙）	134

5. フィルム関連用品

マイクロフィルム	135
撮影用フィルム	135
写真薬品（白黒用）	135
工業用X線フィルム	136
工業用X線フィルム写真薬品	136

6. リース・レンタル

リース・レンタル《解説》	137
リース・レンタル算出例（定率法）	139
OA 機器月額レンタル料金	140
什器・備品レンタル料金	142
植木レンタル料金	145
レンタカー料金	146

7. 燃料・潤滑油

燃料油	148
潤滑油・グリース	150
ガス	151

8. スクラップ

鉄スクラップ掲載価格の解説	152
鉄スクラップ分類表	153
鉄スクラップ	154
非鉄スクラップ掲載価格の解説・分類表	156
非鉄スクラップ	157
トイレトペーパー	158
古紙《解説》	158
古紙	159

9. 織 維

生地（事務服・作業服・制服用）	160
カーペット・カーテン	162

10. 環境保全・備品

公園施設・資材（遊器具）	163
公園施設・資材（テーブル・ベンチ）	164
公園施設・資材（休養施設・公園付帯設備）	165
公園施設・資材（芝・種子・造園補助資材）	166
公園施設・資材（樹木保護材・芝生保護材）	167
ネットフェンス	168
高尺フェンス・ネットフェンス用門扉	169
消火器	169
清掃保守材	170
ちゅう房器具（汎用）・ガス湯沸器	171

11. 電気機器

照明器具（安定器）	172
照明器具（ランプ）	173
蓄電池	175
乾電池	176

12. 生産財

鉄鋼・鉄鋼二次製品	177
生コン・セメント・骨材類・木材	178
合板・内外装材・合成樹脂板	179
電材・配管材	180

13. 各種料金・労務費

防災設備保守点検料金	181
昇降設備保守点検料金	183
清掃管理費	184
標準清掃作業基準表（共用区域・専用区域他）	185
飲料水槽清掃費	186
クリーニング参考料金	187
リネンサプライ参考料金	187
設計業務委託等技術者単価	188
派遣料金参考資料	190

14. 索引

50音順索引	192
--------	-----

「本誌の見方」

◇掲載価格の性格

資材（料金等）の市場での取引価格は、取引条件（取引数量、納入時期、荷渡し場所、決済条件等）が同じであっても、取引相手（信用度、継続性等）や経営戦略等によって異なっているのが実態です。つまり、取引価格は、取引者間の交渉によって決まるもので、絶対的な価格があるわけではありません。

このように実際の取引価格には幅があります。このため、当会では代表的な取引価格として、調査した取引実例のなかで最も多い取引価格を本誌に掲載しています。なお、売り手、買い手企業は、一般的に取引価格を外部に対して非公開としています。従って、単なるアンケート的な調査では取引価格の実態を把握することは極めて困難です。当会は、このような条件のなかで、創立以来培った信用と価格調査経験、知識をもとに、インタビュー手法を取り入れた調査手法を主体に資材（料金等）ごとに最も適した調査方法を用いて、かつ中立的な立場で、取引価格の実態を把握しています。

1. 価格編

1) 調査条件と価格の適用

(1) 掲載価格

掲載価格は、調査対象都市・地域において、メーカー、商社、代理店、卸商等から民間企業及び官公庁などの需要家に販売される「大口需要家指定場所持ち込み価格」です。また、少量取引の場合の価格も一部掲載しています。

(2) 調査段階

調査段階は、資材ごとに流通経路図を示したうえで、各掲載都市・地域名の下段に経路別の記号で表示しています。

例えば、印刷用紙の流通経路は図に示すとおりですが、このうち調査段階は、代理店と需要家間の取引（図の実線表示の経路②）及び卸商と需要家間の取引（図の実線表示の経路③）の2段階としています。

[調査段階] ≪印刷用紙≫



(3) 荷渡し場所

掲載価格は、都市内需要家指定場所持ち込みを原則としています。これに適合しない場合は、例えばレンタル業者置場渡し等と【掲載価格の解説】欄に表示しています。

(4) 取引数量

大口需要家を対象とした継続的な取引において、最も一般的とみなされる取引数量又は取引金額を表示しています。ただし、価格は資材を購入する企業の信用度や、ある期間における取引数量の多寡等によっても左右されることから、取引数量は一つの目安として表示しています。

(5) 決済条件

決済条件は、現金取引を原則としていますが、2カ月後払いは現金決済と同等とみなしています。ただし、取引時の経済情勢、取引当事者間の信用状況等によって異なるのが一般的であり、留意する必要があります。

(6) 価格の適用

前項までの取引条件以外に個々の品目に関する価格の条件として、掲載価格に含まれる項目、含まれない項目、規格、仕様等の特別な条件の違いによる価格の相違など、掲載価格の適用に当たって留意すべき事項については、**価格の適用**及び**注記**欄で説明していますのでご注意ください。

2) 調査方法と価格の決定

(1) 調査方法

当会では、ISO9001の品質マネジメントシステムにより、「資材価格調査基準」を定め、これに基づいて調査を実施しています。具体的には、売り手側であるメーカー、商社、代理店、卸高等の調査対象者を調査員が訪問して行う「面接調査」及び電話で聞き取りを行う「電話調査」を基本とし、郵便・E-Mail（メール）等による「通信調査」を併用しています。

また、調査は資材ごとにそれらの取引実態に合った効率的な方法で行っています。例えば、1品目で多くの規格がある資材については当該品目を代表する「ベースサイズ」の価格を調査し、その他の規格の価格は規格間格差により把握しています。また、メーカー等が発表する価格表があれば、これに対する掛け率を調査するなどの手法を採用しています。

なお、実勢価格の継続的な把握が困難な資材については、メーカーが発表している価格を通信調査等により定期的に確認し、「公表価格」としてそのまま掲載しています。

(2) 調査対象者

調査対象者はメーカー、商社、代理店、卸高等を母集団とし、その中から信頼度の高い業者を選定しています。

また、調査対象者は、当会の調査目的をよく理解し、当会との間に信頼関係が保たれていることが重要なため、原則として固定しています。

なお、必要に応じて購入者側に対する調査も行い、売り手側、買い手側の調査結果を比較して調査価格の妥当性を確認しています。

(3) 調査期間

調査は月間を通して計画的に行っています。毎月10日までに得られた最新の調査結果を、翌月号に掲載しています。

(4) 調査頻度

調査は、資材の取引実態及び資材特性に合わせて、以下の頻度で実施しています。なお、各ページの品目名欄に **A資材**、**B資材**、**C資材** と表示しています。

A資材 …価格変動が多い資材又は調達頻度が比較的多い資材

毎月調査を実施しています。

B資材 …価格変動が少なく、調達頻度が比較的少ない資材

資材ごとに調査月を定め、年2回調査を実施して

います。それ以外の月については、市況動向を監視し、必要に応じて調査を実施しています。

C資材 …実勢価格の継続的な把握が困難な資材 [公表価格]

年1回、原則として4～6月の間に通信調査を行っています。なお、価格、規格、仕様等の改訂があれば、その都度変更しています。

(5) 掲載価格の決定

掲載価格は調査結果のなかで最も多かった価格（最頻値）としますが、標本数が少ないなど最頻値の特定ができない場合は、資材の需給及び市況動向、メーカー情報、競合資材の市況動向等を踏まえた総合的な判断に基づき決定しています。

(6) 価格の検証・審査

① 調査部門の検証

調査結果は、管理職を含めた複数の調査職員が信頼性、妥当性等が確保されているかについて、総合的な観点から検証を行っています。

ア. 調査方法について

当会の定めるISO9001品質マネジメントシステムと適合し、調査対象者が適切な判断で選定されているか、資材特性に応じた調査により、実態を反映した情報が収集されているか等を検証します。

イ. 調査結果について

決定された価格が、収集した情報に基づいているか、調査条件に合致しているか、地域間格差、規格間格差、類似品目との整合や、需給動向、原材料価格との関連等について検証します。

② 審査部門の審査

調査部門とは独立した審査部門が、異なる立場と視点で調査の信頼性の維持・向上のため、品質マネジメントシステム要求事項への適合状況を継続的に審査しています。

2. 留意事項

1) 掲載価格の地区表示

(1) 都市別価格

掲載価格は、その価格が適用できる都市別に表示しています。

(2) ブロック別価格

掲載価格が広域的に適用できる場合は、ブロック別に表示しています。なお、各ブロック内で適用できる都市は、次の都道府県庁所在都市及びそれに準ずる都市です。

ブロック名	対象都道府県
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
北陸	新潟、富山、石川
中部	静岡、愛知、三重、岐阜
近畿	福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

(3) 全国価格

掲載価格が47都道府県庁所在都市及びそれに準ずる都市で適用できる場合には、「全国」価格として表示しています。ただし、北海道、沖縄など一部の地域で掲載価格が適用できない場合は、各ページの「価格の適用」欄に「北海道、沖縄価格は別途」などの注記を表示しています。

2) その他の事項

(1) 掲載価格の単位

掲載価格の単位は原則として「円」です。

(2) 消費税

掲載価格は消費税抜きで表示しています。

(3) 公表価格

「公表価格」はメーカー等が発表する価格をそのまま掲載しています。したがって、実取引では値引きされることがありますので、ご利用に当たってはご注意ください。なお、各ページの品目名欄に網掛けをし、実勢価格と区別しています。

(4) 価格欄の特殊な表示

市場で取引のないもの、取引の実態が確認できないもの、あるいは価格の決定が困難な場合は、次のような表示をしています。

・[-]

当該地区において市場性のないもの等、市場で流通が確認できない場合を示しています。

・[...]

当該地区において市場での取引実例が極めて少ない等、掲載価格の決定が難しい場合を示しています。

・[イタリック体数字]

当該地区において市場の実取引価格は確認できないが、最寄りの地区にその資材を持ち込んだ場合の価格、あるいはその資材が市場に流通しているものの、実取引価格の確認が困難である場合に暫定的に決定した価格であることを示しています。

【免責事項】

1. 本誌に掲載している情報の正確性については万全を期しておりますが、利用者がその情報を用いて行う一切の行為について当会は何ら責任を負うものではありません。
2. 本誌に掲載している資料に係る特許、実用新案、意匠、商標等の係争について当会は一切関知いたしません。

■本書の訂正等情報のお知らせ

建設物価調査会公式ホームページの【刊行物訂正等情報】をご参照ください。

※メール配信サービス（刊行物訂正等情報のお知らせ）についてご登録いただいた方に、当会が発行する刊行物訂正等情報をメールでご案内いたします。

「会社名」と「お名前」を明記していただき、以下のアドレス宛てに送信ください。

syusei@kensetu-bukka.or.jp

掲載資材等に対する質問と回答は、当会 HP の「よくある質問 Q&A」に主要な内容を掲載しております。